

毎月

19日は 冷蔵庫の クリーンアップの日

冷蔵庫の中に、賞味期限・消費期限が近い食材や、 期限が切れてしまった食材はありませんか？

北九州市の家庭から出るごみの中には、本来は食べられるのに捨てられている食品、いわゆる食品ロスが年間で約2.9万トン(約69kg/世帯)^{※1}も含まれています。この量は、1世帯あたり、約4万4千円分の食品購入費に相当します。そこで、毎月19日の食育の日を冷蔵庫のクリーンアップの日として、定期的に冷蔵庫を整理し、中身をチェックすることで、食品ロスを減らしましょう。

※1 平成28年度調査結果

※2 生涯にわたって健康で豊かな生活を送るため、食に関する知識と食を選択する力を習得することで健全な食生活の実践を目指す、食育基本法に基づく食育推進基本計画で定められた日

冷蔵庫のクリーンアップ取り組み内容

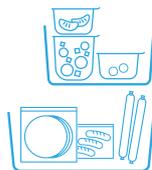
1 仲間分け

食品の種類(ハム・ソーセージ・デザートなど)や用途ごとなどに、仲間分けしましょう。



2 容器保存

①で仲間分けしたものは容器に入れて保存しましょう。その時は中身と残量がわかるように透明な容器に入れて保存しましょう。



3 期限の近いものから手前に置く

①・②の手順で行ったものについては、賞味期限、消費期限の近いものから手前に置きましょう。



4 チェックリストの記入

現在の冷蔵庫内に何があるかわかるように、在庫をチェックリストに記入しましょう。
※本チラシの裏面をご利用ください。



5 賞味期限・消費期限の近いものから食べる

チェックリストを見て、期限が近いものから調理して食べましょう。



6 買い物

買い物に行く前には、チェックリストを確認して、必要な分だけ買うようにしましょう。



©ていたん＆ブラックていたん、北九州市

お問い合わせ

北九州市環境局循環社会推進課
〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号
TEL.093-582-2187

リサイクル適性A
この印刷物は、資源用の紙へ
リサイクルできます。

VEGETABLE
OIL INK

No.1712046D

